

女性協へ男性も参加を

女性協第48回定期大会

10月24日(日)に「民放連女性協議会第四八回定期大会」が昨年に続きオンラインで行われました。様々な問題が噴出したオリパラTOKYO2020を経て、未だ続くコロナ禍の中、ようやくセンター平等が争点のメインに上がった衆院選の一週前、一七名の方々が参加しました。



麓幸子さんにジェンダーについて講演いただきました

いる。そこで、得た知識、学られた理論、ご自身の経験をもとに、「ジエンダーラー平等と共生社会の実現のために、みんながワクワクする未来を創る「もう」」をテーマに講演を頂きました。

き起こす時間制約の「男性中心型労育児・介護等で時リの新マジョリカラ変わらざるを17年発の米ギャラによるエンゲージメントの熱意度調査熱意あるれる社員国際比較で二三位と非常にこの世代のためにもこの指指令と管理の【交ダーシップ】から動機を引き出す【ダーシップ】へ要性が求められてそして、女性自男は仕事・女は家

「本連の「根」をとる。」
「根」の「藤」をうなぐ。」
「根」の「藤」をうなぐ。」

「男 鎖を断ち切
ロールモデルは自分のせ
問題と意識

アミスト、「ル不在」。この
いでなく構
を変え、負
る。昇進は

後の造れの分を責を子ア事と締議案では、
休「も
九

女性の管理職
書に基づく
めぐくられ
アップする
めない、同時

時に自分
ことも大
ました。
意見交換
職がいな

定期大会と、
時期、より
目指すため
見直し、引
していく必要は

「男性育休」も話題に

九州地連女性協定期大会

自身の意識も
よい職場環境を
引き続き声を上げ
性を再認識した
なりました。

超えたとい
やくスター
た企業が増
す。しかし
に穴をあけ
遇されるの
少し前の女
している男
ると思いま
ればなりま
の対応を注
またテレ

うことで、トライインに立
てえたと感じ
それでも「
たくない」
ではないか
性と同じ思
はまだ多
す。今後のへ
視していかれ
せん。
ワークにつ

うとう立ちしまりが終はる。くにじまらましほしが終はる。

多くの単組でわったとしていといった圭。感染者数が整ってきてるかどうかとして、キリスト教徒として生き方として、房そうといふ

でコロナ禍
でも残して
声が上がり
数が落ち着
つ出社を
つ動きを感じ
局では新し
「テレワー
か選べる」
ていると報

告がありまして、保護などそれをテーマに合わせた制度が、こうことを期待しての他の、女性管理職が増加ーションがとどけで後輩などを性協力における関わり問題を意見です。



テレワークの制度についても議論